

Bulletin
of
Junior
College
Library
Association

私立短期大学図書館協議会

会報

ISSN 0389-4452

発行者：毛利和弘
発行所：私立短期大学図書館協議会
〒330-8545 さいたま市大宮区吉敷町2-5
国際学院埼玉短期大学附属図書館内
電話 048-641-7468

2007. 7 No. 61

平成19年度 総会 開催

会 長 毛利 和弘 (亜細亜大学・亜細亜大学短期大学部図書館)
事務局 薮島 千枝子 (国際学院埼玉短期大学附属図書館)
会 計 小野 恵子 (文化女子大学図書館)

会報＝近畿地区 紀要＝九州地区 研修＝東海北陸地区

平成19年度の総会が去る5月18日、東京ガーデンパレスにて開催され、出席32館、委任状128館、計160館の参加で報告及び協議がとり行われた。

総会は古澤義弘氏（聖徳大学川並記念図書館）の司会で進み、同氏開会の辞に続き毛利和弘会長が次のように挨拶をした。

今年度は、本協議会30周年記念の年にあたり、総会後記念式典、祝賀パーティーを控えている。功労者代表講演には、名誉会長の安部叁巳先生にお願いしている。安部先生は本協議会に長く貢献された方で「私立短期大学図書館協議会の歩みと使命」と題して、ご自身の経験をも交えて講演していただく予定である。また記念講演には文芸評論家の磯貝勝太郎氏をお迎えし、「司馬遼太郎と図書館との接点」という演題で講演していただく予定である。記念式典、パーティーへの参加をお願いしたい。

挨拶に引き続き、議長に木村修一氏（北海道武蔵短期大学図書館）、記録に伊藤富士子氏（東京農業大学図書館）を選出し議事にはいった。以下の議事について担当者より説明及び報告があり、審議の結果それぞれ提案どおりに承認された。

1. 平成18年度事業報告
2. 平成18年度決算報告及び監査報告
3. 平成19年度新役員報告
4. 平成19年祖事業計画案
5. 平成19年度予算案

その他の議題として紀要編集方法、ホームページについてとりあげられ、毛利会長より直接説明がされた。毎年発行されている紀要「短期大学図書館研究」については、各地区持回りで担当しているが、原稿収集が非常に困難で担当者へ多大な負担がかかっている。これを踏まえ、毎年実施されている地区研修会の講演記録を掲載するにしたい。各地区では有意義な研修が開催されており、その記録が紀要に掲載されることで情報をひろげることができ、また紀要担当者への負担も軽減される。講演者へは講演と同時に論稿の依頼もしたうえで、その原稿を紀要に掲載する方向で進めたい旨報告があった。

またホームページを開設する件については、30周年記念事業の一環として実施の方向で進めることが昨年の総会で承認された。今年度はその準備にとりかかりたい。ホームページ、メールマガジン、メーリングリストの3本柱で構築予定であるが、準備作業については本部、及び関東甲信越地区に一任願いたい旨説明があった。どちらについても提案どおり承認された。



平成18年度事業報告

1. 会勢（平成19年4月1日現在）

北海道地区13、東北地区17、関東・甲信越地区71、東海・北陸地区23、近畿地区42、中国・四国地区17、九州地区21

合計204館

2. 平成18年度全国理事会

日時：平成18年5月18日(木)13:30～17:00

場所：第二丸善ビル

平成18年度の本部及び各地区の事業報告後、総会議題の検討を行った

退会館（11館）

〈北海道地区〉

北海道文教大学鶴岡記念図書館

〈関東・甲信越地区〉

田園調布学園大学短期大学部図書館

跡見学園女子大学短期大学部図書館

江戸川大学・短期大学総合情報図書館

静岡福祉情報短期大学附属図書館

〈東海・北陸地区〉

大垣女子短期大学図書館(平成17年度に遡り)

岐阜聖徳学園大学図書館

〈中国・四国地区〉

宇部フロンティア大学短期大学部図書館

〈近畿地区〉

京都西山短期大学図書館

滋賀文化短期大学図書館

相愛大学・相愛女子短期大学図書館

加盟館

〈関東・甲信越地区〉

清泉女学院短期大学図書館

横浜女子短期大学図書館

3. 平成18年度総会

日時：平成18年5月19日(金)13:30～17:00

場所：第二丸善ビル

出席：27館、委任状141館 計168館

議題：①平成17年度事業報告

②平成17年度決算報告および監査報告

③平成18年度新役員選出

④平成18年度事業計画案

⑤平成18年度予算

⑥規約改正について

⑦新会長選出について

以上の議題について各担当より説明があり、審議の結果それぞれ提案どおり承認された

4. 「短期大学図書館研究」第26号

担当：中国・四国地区

(松山短期大学図書館)

発行：平成19年3月

内容：「私立短期大学図書館協議会30周年記念特集号」

5. 「会報」No. 59、No. 60号の発行

6. 地区活動への助成 なし

7. 平成18年度業務担当者連絡会議

日 時：平成18年12月14日(木)～15日(金)
 場 所：東京ガーデンパレス
 出 席：平成18年度 会長 毛利和弘
 (亜細亜大学・亜細亜大学短期大学
 部図書館)
 平成18年度事務局担当 石川博丈
 (千葉経済大学総合図書館)
 平成18年度会計担当 古澤義弘
 (聖徳大学川並記念図書館)
 平成19年度 〃 小野恵子
 (文化女子大学図書館)
 平成18年度会報担当 木村修一
 (北海道武蔵女子短期大学図書館)
 平成19年度 〃 山田奈緒美
 (滋賀文教短期大学図書館)
 平成18年度紀要担当 高橋尚美
 (松山短期大学図書館)
 平成19年度 〃 福島裕子
 (精華女子短期大学附属図書館)
 平成18年度研修担当 神月博
 (東京女子体育大学図書館)
 平成20年度 〃 馬場美津子
 (名古屋短期大学図書館)

8. 本部役員会の開催

この会議は関東・甲信越地区幹事会と同日開催
 第1回 平成18年5月19日 第二丸善ビル
 第2回 平成18年7月25日 東京農業大学
 図書館
 第3回 平成18年9月7日 東京ガーデン
 パレス
 第4回 平成18年11月14日 東京農業大学
 図書館
 第5回 平成19年1月16日 東京ガーデン
 パレス
 第6回 平成19年3月8日 東京農業大学
 図書館

平成19年度事業計画**1. 平成19年度全国理事会**

日 時：平成19年5月17日(木)13:00～17:00
 場 所：東京ガーデンパレス
 議 題：①平成19年度総会について
 ②平成19年度新役員報
 ③短図協30周年記念事業について
 ④その他
 ホームページ作成について

2. 平成19年度総会

日 時：平成19年5月18日(金) 11:00～12:00
 場 所：ガーデンパレス
 議 題：①平成18年度事業報告
 ②平成18年度決算および監査報告
 ③平成19年度新役員の報告
 ④平成19年度事業計画案
 ⑤その他

3. 私短図協30周年記念式典**4. 「短期大学図書館研究」第27号**

担 当：九州地区 精華女子短期大学附属
 図書館
 西日本短期大学図書館

5. 「会報」No. 61、No. 62の発行

担 当：近畿地区 薫英学園図書館
 滋賀文教短期大学図書館

6. 平成19年度業務担当者連絡会

平成18年度 私立短期大学図書館協議会 決算報告書

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
会費収入	3,210,000	3,225,000	▲15,000	215館×15,000円
研修会参加費	800,000	1,112,500	▲312,500	隔年開催
賛助会費収入	240,000	330,000	▲90,000	13社(紀要広告掲載料)
出版物売上収入	200,000	208,320	▲8,320	紀伊国屋書店買上(紀要)
雑収入	100	1,432	▲1,332	預金利息
前年度繰越金	1,603,964	1,603,964	0	
合計	6,054,064	6,481,216	▲427,152	



支出の部

科目	予算額	決算額	差異	備考	
事業費	年次総会	100,000	21,597	78,403	会場使用料、飲物代 他
	研修会	1,300,000	1,512,500	▲212,500	準備金、活動費 他
	会報	200,000	135,400	64,600	第59、60号、準備金
	紀要	900,000	762,467	137,533	第27号、編集委員援助費 他
	広報費	50,000	0	50,000	
地区交付金	1,070,000	1,075,000	▲5,000	215館×5,000円	
地区助成金	800,000	700,000	100,000	7地区×100,000円	
IFLA会費	40,000	0	40,000		
会議費	全国理事会	200,000	73,053	126,947	会場使用料、懇親会費 他
	業務連絡会	300,000	199,150	100,850	会場使用料、懇親会費、宿泊費
運営費	交通費	150,000	212,610	▲62,610	監査、業務担当館
	事務局費	100,000	187,689	▲87,689	業務担当館活動費(6名×20,000円) 幹事会費、監査経費、図書館大会
	消耗品費	50,000	0	50,000	
	通信費	100,000	34,720	65,280	切手・はがき代 他
	資料管理費	80,000	70,308	9,692	紀要、総覧残部
	雑費	30,000	4,405	25,595	振込手数料
記念事業積立金	500,000	500,000	0	30周年積立金	
予備費	84,064	0	84,064		
小計	6,054,064	5,488,899	565,165		
次年度繰越金		992,317	▲992,317		
合計	6,054,064	6,481,216	▲427,152		

現金預金残高	2,492,317
現金	0
(残高内訳) 預金	2,492,317
次年度繰越金	992,317 (次年度繰越金)
預金(記念事業積立金)	1,500,000 (16、17、18年度分)

関係帳簿及び証書類を監査した結果、適正に処理されていると認めます。

平成19年5月15日

監査人 小田切良友 
居石幸子 

平成19年度 私立短期大学図書館協議会 予算（案）

（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

収入の部

（単位：円）

科 目	予 算 額	備 考
会 費 収 入	3,060,000	204館×15,000円
全国研修会参加費	0	隔年開催のため
賛助会費収入	250,000	11社（主として紀要広告掲載料）
出版物売上収入	200,000	紀伊國屋書店買上（協議会誌「短期大学図書館研究」）
雑 収 入	1,000	預金利息
前年度繰越金	992,317	
合 計	4,503,317	

支出の部

科 目	予 算 額	備 考	
事業費	年次総会	50,000	会場使用料、飲物代 他
	研 修 会	0	隔年開催のため
	会 報	200,000	第61・62号、準備金
	紀 要	800,000	第27号、編集委員援助費 他
	広 報 費	30,000	
地区交付金	1,020,000	204館×5,000円	
地区助成金	800,000	7地区×100,000円、活動助成金	
IFLA 会 費	40,000		
会議費	全国理事会	130,000	会場使用料、懇親会費 他
	業務連絡会	250,000	会場使用料、旅費、懇親会費、宿泊費 他
運営費	交 通 費	200,000	監査、業務担当館
	事務局費	200,000	業務担当館活動費、幹事会費、監査、図書館大会
	消耗品費	30,000	
	通 信 費	50,000	切手、はがき代 他
	資料管理費	80,000	紀要、総覧残部 他
	雑 費	20,000	振込手数料 他
記念事業積立金	500,000	30周年記念事業	
予 備 費	103,317		
合 計	4,503,317		

*30周年記念事業特別会計 収入の部

科 目	予 算 額	備 考
記念事業積立金	2,000,000	平成16年度から19年度までの繰越記念事業積立金 各年度500,000円×4
合 計	2,000,000	

*30周年記念事業特別会計 支出の部

科 目	予 算 額	備 考	
事業費	記 念 式 典	1,300,000	2007/5/18東京ガーデンパレス
	HP等立上初期費用	500,000	HP、メーリングリスト、メールマガジン等
	運 営 費	200,000	メーリングリスト、HP維持費等
合 計	2,000,000		

創立30周年記念式典

日時 平成19年5月18日(金)13時30分～

場所 東京ガーデンパレス3階「平安の間」

式次第

開会の辞

会長挨拶

来賓挨拶

日本図書館協会理事長代理 松岡 要氏

公立短期大学図書館協議会前会長

宗像 昭夫氏

功労者表彰

表彰者2名

安部 叁巳氏 (元協議会会長・現名誉会長)

菅原 春雄氏 (元協議会理事)

功労者謝辞

安部 叁巳氏 (元協議会会長・現名誉会長)

菅原 春雄氏 (元協議会理事)

功労者代表記念講演

講演者 安部 叁巳氏

演題

「私立短期大学図書館協議会の歩みと使命」

創立30周年記念特別記念講演

講演者 磯貝 勝太郎氏 (文芸評論家)

長谷川伸大賞・大衆文学研究賞受賞者)

演題

「司馬遼太郎と図書館との接点」

記念祝賀パーティー

会場 2階「天空の間」

閉会の辞

私立短期大学図書館協議会創立30周年記念式典が去る5月18日(金)、東京ガーデンパレスにおいて開催され、来賓の方々、38館が参加して創立30周年を祝うと共に今後の発展を誓い合いました。式典は、毛利会長の挨拶から始まり、来賓の日本図書館協会理事長 塩見 昇氏の祝辞がご披露され、菅原 春雄氏より創立30周年を祝福し今後の発展に向けた期待の言葉が寄せられました。続いて、永きに渡って協議会にご尽力をいただいております安部 叁巳氏、菅原 春雄氏の二名に表彰状及び記念品を贈呈し、感謝の意を表しました。功労者表彰のお二人から謝辞をいただき式典は終了いたしました。式典終了後功労者代表記念講演として、元協議会会長・現名誉会長の安部 叁巳氏から「私立短期大学図書館協議会の歩みと使命」と題した御講演をいただきました。続いて創立30周年記念特別講演として文芸評論家 長谷川伸大賞・大衆文学研究賞受賞者の磯貝 勝太郎氏より「司馬遼太郎と図書館との接点」と題した御講演をいただきました。創立30周年記念特別講演終了後には会場を「天空」の間に移し、記念祝賀パーティーが行われました。



功労者代表記念講演

「私立短期大学図書館協議会の 歩みと使命」

講演者 安部 叁巳氏

(元協議会会長・現名誉会長/聖徳大学)

短期大学図書館員の熱意により、昭和35年(1960年)全国図書館大会福島大会で初めて短期大学分科会(以後、短大分科会)が設置されたが、年に1回ではなく常設部会がほしいという声が多く、昭和40年(1965年)、すでに日本図書館協会内にあった大学部会の中に短大分科会が設立された。しかし、規模の違う図書館では話がかみ合わないことが多く、また、常設であっても短期大学図書館の問題が取り上げられることが少なかった。変革時の公共図書館や昭和46年(1971年)に生まれた公立短期大学図書館協議会などからも刺激を受け、やがて独立部会発足へと動き始めた。

昭和50年(1975年)アメリカの短大図書館部会からお客様を招いての講演で、方向性を示してもらったことや、暫定制度だった短期大学の制度が短期大学制度として設置されたこともあり、昭和51年(1976年)、図書館協会春の総会にて短期大学部会が独立した。折しも、1976年からちょうど100年前にALA成立がされたことも暗示的であった。

その後、昭和52年(1977年)全国図書館大会大阪大会にて、初代会長に森潔氏を迎えて私立短期大学図書館協議会が立ち上げられることとなった。活動としては、主に出版活動(会報・紀要)に力を入れた。2代目には鈴木英二氏が就任している。また、啓蒙運動として地域活動(研修活動など)を重視し、1980年代にはPCを中心にした研修会や利用指導なども行った。

短大図書館の使命は、大学図書館の発展向上を通して大学とともに図書館が存在することであり、大学の教育を充実させることに不可欠な存在として機能することが存在意義なのである。図書館の充実・発展・向上が、大学そのものの充実に直接的な関わりを持つ、そういった認識を持っていく

べきである。

大学全入時代に突入り、短大図書館の真の意味が問われる時代となってくる。充実した図書館の力が大学そのものの力を示すという信念に裏づけされた考え方をもって図書館の充実にむかって邁進していくことが必要なのである。



「創立30周年記念特別講演」

「司馬遼太郎と図書館との接点」

講演者 磯貝勝太郎氏

(文芸評論家
長谷川伸大賞・大衆文学研究受賞者)

約30年前、司馬氏に初めて出会った際、開口一番「私は猿に生まれればよかった。人間に生まれないほうがよかった。」と、大変実感を込めて仰ったことがとても印象的だった。なぜ人間に生まれたのが不幸だったか、というと、学校が嫌いだったからだそうだ。それで、学校に行かずに図書館に行っていたそうだ。

大阪府と奈良県の県境にある竹之内街道沿いの街で生まれた司馬さんは、6歳頃までそこで過ごしたせいか、街道やシルクロード、大陸への興味が大変強かった。またある時は、姉に見せてもらった東洋地図に大変夢中になったことがあった。夢中になりすぎて、このままでは上級学校に行けないと注意されるが、想像力が豊かなため見知らぬ土地への想像をとめることができず、結果、学

校の授業に集中できずに成績は下っていく、といった具合だった。

そんななか、通っていた私立中学校の英語の講義中に、NY（ニューヨーク）という地名がでてきた。先生にNYとはどういう意味があるのか問うた際、質問が嫌がらせであると曲解した先生にこっぴどく怒られてしまった。その体験でますます学校が苦手になった司馬さんだが、その後、通学途中にある御蔵跡図書館に行き、読書相談の係りの者（後の大阪市立図書館の館長）にNYという地名の由来を知りたいと相談すると、すぐに書庫に入り、本を見せつつ説明をしてくれたことに感動し、以後、御蔵跡図書館に入り浸ることとなる。驚いたことに、当時から御蔵跡図書館は開架式であったが、そのほとんどの本を読みつくしてしまうほど通っていた。

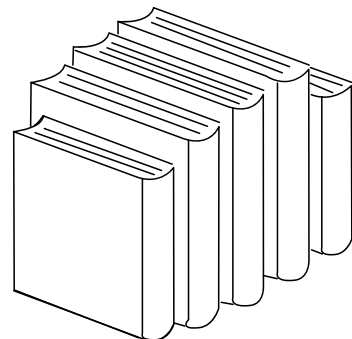
その後、産経新聞社の記者となった司馬さんだが、京都支局にいたということで、京都中の大学図書館や神社・お寺等をまわっていた。とにかく勉強熱心な人だった。そうして6年後、大阪本社へと異動となり、文化部に配属された。そこで、人には黙って小説を書いていた司馬さんは「梟の城」で直木賞を受賞した。それを知った東京本社の水野氏の依頼により、産経新聞に「坂本竜馬」の小説を連載することとなった。その際、手当てとしてもらった報酬をすべて使って資料を購入した。「坂本竜馬」の名前が1箇所でもあればすべてかき集めてもらい、1トトラックに載せて東大阪まで運んでもらったそうだ。その資料全てに目を通し、司馬さんの「坂本竜馬」を作り上げ、連載していった。発行部数はそれほど伸びなかったが、文藝春秋で単行本化した後、じわじわと発行部数を伸ばしてゆき、以後、ロングセラーとなる。

このように、まず調べる、という行為を大切にしていた司馬さんだったので、図書館がなかったら、司馬さんという人は作家として存在していなかったのではと推測する。

「図書館は社会にとって、必要」といつてくれた司馬さんの言葉を支えに、司書のみなさんにはがんばってほしい。



祝賀会ではそれぞれのテーブルで話が花が咲いてこの30年間に培われた交流の輪が会場一杯に広がっていました。最後に、本式典・祝賀パーティーに御参加いただきました方々にあらためてお礼申し上げますとともに、御協力いただきました方々にこの場をお借りしてお礼申し上げます。



事務局報告

〈会勢〉平成19年4月1日現在
 北海道13 東北17 関東・甲信越71
 東海・北陸23 近畿42 中国・四国17 九州21
 合計204館

〈会議〉

平成19年度全国理事会
 日 時：平成19年5月17日(木)
 13:00～17:00
 場 所：東京ガーデンパレス
 議 題：1. 各地区事業報告
 2. 総会について
 3. 私立短期大学図書館協議会
 創立30周年記念事業について

◆平成19年度私立短期大学図書館協議会役員名簿

北海道 東海・北陸 近畿 九州の4地区で
 理事の交代がありました。

〈本部役員〉

会 長 毛利和弘
 (亜細亜大学・亜細亜大学短期大学
 部図書館)
 事 務 局 薮島千枝子
 (国際学院埼玉短期大学附属図書館)
 会 計 小野恵子
 (文化女子大学図書館)
 監 査 古澤義弘
 (聖徳大学川並記念図書館)
 名誉会長 安部叁巳

〈地区理事〉

北海道地区
 村岡ひとみ
 (北海道武蔵女子短期大学附属図書館)
 担当：木村修一
 東北地区
 戸田金一 (聖園学園短期大学図書館)
 担当：三浦彩子

関東・甲信越地区

毛利和弘
 (亜細亜大学・亜細亜大学短期大学部附属図
 書館)

担当：伊藤富士子 (東京農業大学図書館)

東海・北陸地区 (平成19年度研修)

高島涼子
 (北陸学院短期大学ヘッセル記念図書館)

担当：大西敏子

近畿地区 (会報)

森嶋邦彦 (大阪キリスト教短期大学図書館)

担当：岩見朗代

中国・四国地区

大浜 博 (松山短期大学図書館)

担当：高橋尚美

九州地区 (紀要)

高橋哲郎 (精華女子短期大学附属図書館)

担当：福島裕子

地区活動報告

〈北海道地区〉

1. 会 勢 (平成19年4月1日現在) 13館
2. 総 会
 日 時：平成19年5月11日(金)
 16:00～17:00
 場 所：北海道武蔵女子短期大学附属
 図書館
 出 席：5館 委任状提出8館
 報告事項：①平成18年度活動報告
 ②退会館
 議 事：①平成18年度決算報告
 ②平成18年度決算監査報告
 ③平成19年度活動について
 ④平成19年度予算 (案)
 ⑤新役員館 (任期2年)
3. 平成18年度「北海道地区協議会通信」
 No. 29 (平成19年3月31日発行)

平成19年度北海道地区研修会

日程は平成19年8月下旬ころを予定している。
内容は未定。

〈東北地区〉

1. 会 勢（平成19年6月8日現在）17館
2. 平成19年度全国理事会・総会・
30周年記念式典出席
日 時：平成19年5月17日(木)～18日(金)
場 所：東京ガーデンパレス
(東京都文京区湯島)

3. 東北地区協議会加盟館名簿の作成

平成19年度 東北地区協議会総会・研修会（予定）

日 時：平成19年10月19日(金)
場 所：秋田市内

*備考：平成19年度予算案・事業計画案については、総会開催時期が秋のため、予め理事館を除く加盟17館に関連書類を送付し承認を得ている。

〈関東・甲信越地区〉

1. 会 勢（平成19年4月1日現在）71館
退会館
田園調布学園大学短期大学部図書館
跡見学園女子大学短期大学部図書館
江戸川大学・短期大学総合情報図書館
静岡福祉情報短期大学図書館
2. 総 会
日 時：平成18年5月19日(金)
10:30～11:30
場 所：第二丸善ビル 地下1階会議室
議 事：①平成17年度活動報告
②平成17年度決算報告・監査報告
③平成18年度幹事及び役割分担
④平成18年度活動方針

⑤その他

3. 幹事会

- *18年度第5回（合同）
日 時：平成19年1月16日(火)
場 所：東京ガーデンパレス
議 事：①会計監査選出について
②30周年記念事業について
③平成19年度総会について
④ホームページ作成について
- *18年度第6回（合同）
日 時：平成18年3月8日(木)
場 所：東京農業大学図書館
議 事：①会計監査選出について
②30周年記念事業について
③平成19年度理事会、総会について
④ホームページ作成について
⑤次年度予算について

4. 会報42号の発行

平成19年3月刊 地域公開に関するアンケート特集

5. 平成19年度幹事館役割分担

- 事務局 東京農業大学図書館
(伊藤富士子)
- 会 計 東京成徳大学図書館
(西澤三恵子)
- 研修会 日本体育大学女子短期大学図書館
(谷口豊)
女子美術大学図書館
(鈴木美千代)
- 会 報 信州豊南短期大学図書館
(浜美和子)
女子美術大学図書館
(鈴木美千代)
- 監 査 カリタス女子短期大学図書館
(石田孝夫)

平成19年度関東・甲信越地区研修会案内

日 時：平成19年10月17日(金)
場 所：東京ガーデンパレス
内 容：未定

〈東海・北陸地区〉

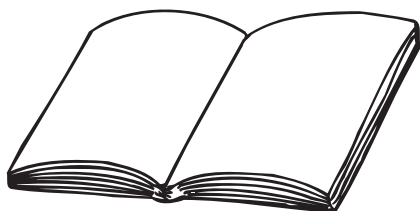
1. 会 勢 (平成19年4月1日現在) 23館
退会館 大垣女子短期大学図書館

2. 平成19年度第1回幹事会

日 時：平成19年5月12日(木)
13:00～15:00
場 所：北陸学院短期大学ヘッセル記念図書館
国際交流センター会議室
出 席：6館7名
議 題：①役員交替について
②平成18年度事業報告・決算および監
査報告
③平成19年度事業計画案・予算案につ
いて
④会長校・幹事の輪番について
⑤平成20年度全国研修会について
⑥平成19年度総大会実施について
⑦その他

3. 平成19年度役員館

- ・会長校
北陸学院短期大学ヘッセル記念図書館
- ・推薦幹事
〔三岐〕 中日本自動車短期大学附属図書館
- ・地区幹事
〔北陸〕 仁愛女子短期大学附属図書館
〔愛知・浜松〕 愛知江南短期大学図書館



平成19年度東海・北陸地区総大会案内

〈総 会〉
日 時：平成19年9月27日(木)
場 所：金沢全日空ホテル
内 容：①総会
②講演「短期大学図書館サービスの
課題（仮題）」
講師：北陸学院短期大学教授
(図書館学)
ヘッセル記念図書館長
高島涼子
③情報交換会
〈研修会〉
日 時：平成19年9月28日(金)
場 所：金沢21世紀美術館・金沢能楽美術館
内 容：①講演・施設見学
「人が集う空間から展示を考える
(仮題)」
講師：金沢21世紀美術館館員
②見学 金沢能楽美術館

〈近畿地区〉

1. 会 勢 (平成19年5月11日現在) 42館
退会館

京都西山短期大学図書館
滋賀文化短期大学図書館
相愛大学・相愛女子短期大学図書館

2. 総 会

日 時：平成19年5月11日(金)
13:30～15:00
場 所：京都文教短期大学 光暁館
第1会議室
加盟館：42館
出席館：21館25名
委任状：20館
委任状なし：1館
議 題：①平成18年度会務報告について
②平成18年度活動報告について
③平成18年度決算報告および監査報告
について
④平成19年度役員館選出について

- ⑤平成19年度事業計画（案）について
- ⑥平成19年度予算（案）について
- ⑦加盟館館員名簿について
- ⑧その他

3. 幹事会

①平成18年度第7回

日 時：平成19年3月5日(月)
13:30～16:30
場 所：京都文教短期大学図書館
議 題：加盟館館員名簿について、
平成19年度総会、第1回研修会につ
いて

②平成18年度第8回

日 時：平成19年4月27日(金)
10:30～16:00
場 所：大阪キリスト教短期大学図書館
議 題：平成18年度決算、会計監査について、
平成19年度総会、第1回研修会につ
いて

③平成18年度第9回

日 時：平成19年5月11日(金)
10:00～12:00
場 所：京都文教短期大学図書館
議 題：平成19年度総会、第1回研修会につ
いて

④平成19年度第1回

日 時：平成19年6月1日(金)
13:30～16:30
場 所：京都文教短期大学図書館
議 題：引継ぎ

4. 平成19年度役員館

〈近畿地区〉

会長館 大阪キリスト教短期大学図書館
幹事館（会計） 大阪国際大学・大阪国際短期大学部総合
メディアセンター（守口図書館）
幹事館 京都経済短期大学図書館
幹事館 夙川学院短期大学図書館
監査館 京都文教短期大学図書館

〈本部事業・会報〉

代表館 薫英学園図書館

役員館 滋賀文教短期大学図書館

平成19年度近畿地区研修会案内

①平成19年度第1回

日 時：平成19年5月11日(金)
15:00～16:30
場 所：京都文教短期大学 光暁館
第1会議室
講 演：「図書館は大学の心臓である」（図
書館は大学の心臓であり、頭脳であ
る）
講 師：照屋 敏勝氏（京都文教短期大学図
書館長・児童教育学科教授）
見学会：京都文教短期大学図書館、京都文教
大学図書館
参加者：21館 24名

②平成19年度第2回

日 時：平成19年8月28日(火)
場 所：国立国会図書館関西館
※見学研修

③平成19年度第3回

日 時：平成19年11月21日(水)～22日(木)
場 所：大阪市立大学学術情報総合センター
内 容：大学図書館近畿イニシアティブ中級
研修

〈中国・四国地区〉

1. 会 勢（平成19年4月1日現在）17館
退会館 宇部フロンティア短期大学図書館

2. 新旧役員引継ぎ会

日 時：平成18年4月14日(金)
14:00～16:00
場 所：松山短期大学（東本館7階会議室4）
議 題：①平成17年度事業報告について
②平成17年度決算報告について
③平成17年度監査報告について
④引継業務の書面確認について
⑤新役員館の業務分担の確認について

3. 平成18年度全国理事会・総会

日 時：平成18年 5月18日(木)～19日(金)
場 所：第二丸善ビル

日 時：平成18年10月13日(金)
9:00～12:00

見学会：湯月城址・子規記念博物館・坊ちゃんからくり時計・道後ぎやまんの庭

4. 平成18年度地区協議会第1回役員会

日 時：平成18年 6月23日(金)
場 所：松山短期大学図書館
ミーティングルーム
議 題：①平成18年度事業計画（案）について
②平成18年度予算（案）について

7. 私立短期大学図書館協議会業務担当者会議

日 時：平成18年12月14日(木)～15日(金)
場 所：東京ガーデンパレス
議 題：①平成18年度業務担当者連絡会議の報告
②「短期大学図書館研究」第26号の編集・最終確認について

5. 平成18年度地区協議会第2回役員会

日 時：平成18年10月12日(木)
場 所：松山短期大学図書館
ミーティングルーム
議 題：①平成18年度地区協議会総会・研修会の最終確認について

8. 地区協議会第3回役員会

日 時：平成19年 2月 2日(金)
15:00～16:00
場 所：松山短期大学図書館
ミーティングルーム
議 題：①平成18年度業務担当者連絡会議の報告
②「短期大学図書館研究」第26号の進捗状況について

6. 平成18年度地区協議会総会・研修会

日 時：平成18年10月12日(木)～13日(金)
(1)総 会
日 時：平成18年10月12日(木)
13:30～15:00
場 所：松山短期大学図書館・読書指導室
出 席：14名（9館）
議 題：①平成17年度事業報告・会計報告
②平成17年度監査報告
③平成18年度事業計画（案）について
④平成18年度予算（案）について
⑤会長校のローテーション（案）について
⑥平成18年度全国理事会および総会報告
⑦短期大学図書館研究（紀要）について

9. 地区協議会第4回役員会

日 時：平成19年 3月23日(金)
15:00～16:00
場 所：松山短期大学図書館
ミーティングルーム
議 題：①平成18年度事業報告（案）・会計報告（案）について
②平成19年度事業計画（案）・予算書（案）について

(2)研修会①

日 時：平成18年10月12日(木)
15:30～17:00
講 演：「短期大学図書館等の
図書館情報学教育の現状と課題」
講 師：中川正己
(松山大学人文学部助教授)

(3)研修会②**10. 「私短図中・四協ニュース」の発行**

第29号（平成18年11月1日発行）
第30号（平成19年3月29日発行）

11. 加盟館名簿の発行

平成18年7月1日現在で発行

12. 「私立短期大学図書館研究」第26号発行

(全国業務)
「創立30周年記念号」として平成19年3月25日発行

平成19年度地区協議会総会・研修会（予定）

日 時：平成19年10月11日(木)～12日(金)

会 場：聖カタリナ大学 社会福祉学部
1号館 4F 142講義室

〈総 会〉10月11日(木)13:00～14:00

〈研修会〉10月11日(木)14:30～17:45

講 演①

講 師：玉井建三氏

(聖カタリナ大学社会福祉学部教授)

テーマ：「日本の地域設定と地名」

講 演②

講 師：西山洋美氏

(聖カタリナ大学短期大学部教授)

テーマ：パイプオルガン小演奏会とパイプオルガンの構造について

於 所：聖カタリナホール

見学会③

10月12日(木)9:00～12:00

松山城・坂の上の雲ミュージアム・万翠荘・愚陀仏庵

〈九州地区〉

1. 会 勢 (平成19年6月14日現在) 21館

2. 総 会

日 時：平成19年4月19日(木)
13:30～17:00

場 所：福岡ガーデンパレス

出 席：18館 委任状提出3館

議 事：①平成18年度事業報告

②平成18年度決算報告・監査報告

③平成19年度事業計画(案)・
予算(案)

審 議：④協議事項

a. 九州地区私立短期大学図書館協議会のあり方について

b. 本部分担業務の担当順番について

c. 九州地区大学図書館協議会との
合同懇親会について

研修会：①承号事項

a. 寄贈図書における寄贈者姓名の
名記について

b. 図書館オリエンテーションにお
けるパワーポイントの利用につ
いて

②自由討議 第三者評価(認定評価)
に対する図書館の対応について

平成19年度地区研修会案内

日 時：平成19年8月3(金)

13:30～16:30

場 所：(財)福岡県地域福祉財団

クローバープラザ

福岡県春日市原町3-1-7

(TEL:092-584-1212)

内 容：①講演

演 題 『大学生のメンタルヘルス
と読書』

講 師 心理学博士 廣 梅芳 氏

九州大学人間環境学研究院

学術協力研究員・臨床心理士

精華女子短期大学カウンセラー

②図書館業務に関する課題と取り組み
について(フリーディスカッション)

③施設見学(予定)



▶▶▶ 『短期大学図書館研究』原稿募集のお知らせ ◀◀◀

『短期大学図書館研究』第27号について（お願い）

各地区理事様を通して第27号の原稿募集をお願いしてまいりました。7月5日現在、まだ予定の執筆人数に届いていません。ご応募くださいますようお願い申し上げます。

『短期大学図書館研究』原稿募集要項

1. 刊行の趣旨

本誌は、全国的規模における短期大学図書館員の研究活動の啓蒙と、その理論的な裏付となる調査研究・事例報告などの発表の場として、また図書館関係研究者相互における研究・情報の交流の場として編集刊行するものである。

短期大学図書館の現状は、近来着々とその実をあげているものの、全体的には人員・施設・設備・業務体系など、未だ量・質ともに厳しい条件に置かれていると言わざるを得ない。

本誌が、多くの図書館員と関係研究者の方々の参加、支援を得て、中身の濃いものとして、図書館員全体の質的向上と、有為な人材の輩出に繋がり、短期大学図書館が当面する様々な課題の解決と、将来の進展の一助として、その役を果たすものになることを期待したい。

2. 資 格

短期大学図書館員、研究者、その他

3. 内 容

イ. 図書館に関する研究論文

ロ. 図書館業務に関する研究報告

ハ. 短期大学図書館に関する調査・事例報告

ニ. 書誌、文献目録、索引

ホ. その他、図書館および短期大学図書館に関する情報・ニュース

4. 選 考

短期大学図書館研究編集委員会が選考にあたる。

5. 原稿の字数

3. のイ. ロ. ハ. ニ. の字数は6000字から10000字までとする。原稿執筆は執筆要項によるものとする。

ホ. については、その都度対処する。

6. 原稿の締切

原稿の締切は平成19年10月31日までとする。

7. 抜 刷

掲載の論文・研究報告・書誌一編について、抜刷20部を送る。

8. 投 稿 先

〒812-0886 福岡市博多区南八幡町2-12-1

精華女子短期大学附属図書館 宛

Tel 092-591-6331 Fax 092-592-3591

E-mail fukusima@seika.ac.jp

なお、封筒には、「原稿在中」と明記し、送付すること。

『短期大学図書館研究』執筆要項

1. 執筆者自身の未発表の原稿であることが望ましい。他に発表・刊行したものを記載する必要があると編集担当が判断したときは、必要の理由や引用原文など明記して掲載することができる。
2. PCやワープロ使用の原稿が望ましい。用字の行数や文字数の指定をすることがある。
3. 原稿は、横書きとする。文章は引用文のほかは、常用漢字現代かなづかいを用いる。
4. 論文は表題・著者名・勤務先所属・本文の順に記載する。原稿の最後に氏名・勤務先名・所属・職名・勤務先の住所・郵便番号・電話番号と英文表題・執筆者のローマ字による表記を記す。（指定用紙を添付する場合もある）
5. 数字は引用文の場合のほかは算数数字を用いる。
6. 欧語はタイプまたは活字体で示す。
7. 外国人名や外国地名は、よく知られているもののほかは初出の個所にその原綴またはローマ字翻字を付す。
8. 単行本および雑誌名は和漢語の場合は『 』に入れ、欧語の場合はイタリック体（原稿では当該箇所の下に朱線をつけて設定）を用いて示す。
9. 論文名や単行本中の章・節の題名、諸種編纂物中の文書名などは和漢語の場合は「 」、欧語の場合は、“ ”に入れて示す。
10. 引用文が長いときは、行を改め、本文より2字下げて記す。

11. 割注は1行に書き、活字を1ポイント下げるように指定する。
12. 西暦以外の年紀を使用するときは、平成19年(2007)のように記する。
13. 文献と注は通し番号の下に原稿末尾にまとめて記載する。
14. 図の原稿は、墨または黒色インクで明瞭に書く。写真は明確なものを提出すること。なお、図・写真は裏面に著者名・論文名を鉛筆書きすること。
15. 事務局に到着の日を原稿受理の年月日とする。
16. 掲載原稿は返却しないので、各自コピーをとっておくこと。
17. 本紀要が初めての発表のときは提出原稿の著作権は本協議会に帰属する。著作者が引用や他への転載など利用するときは、その旨を事前に事務局に報告して利用できる。
18. 表記の基準は、別記「表記の凡例」に準じる。

「会報」第62号原稿募集のお知らせ

私立短期大学図書館協議会「会報」次号(第62号)では、私立短期大学図書館協議会創立30周年を記念いたしまして、日頃みなさま方が私立短期大学図書館協議会について思うことや、活動を振り返って、同協議会のこれからについてのご意見等を盛り込みたいと考えております。ぜひ、原稿をお寄せください。「会報」次号(第62号)は2008年2月に発行予定です。募集要領は下記をご参照ください。

募集要領

内 容：「私立短期大学図書館協議会の30年」
 字 数：1200～1600字程度
 締め切り：平成19年10月1日(月)

問い合わせ・原稿送付先

会報担当 薫英学園図書館(大阪薫英女子短期大学)
 森宗 麗子 (r-morimune@kun.ohs.ac.jp)
 〒566-8501 大阪府摂津市正雀1-4-1
 TEL 06-6105-2244 FAX 06-6383-6472

会報担当 滋賀文教短期大学図書館(智徳館)
 山田 奈緒美 (library@s-bunkyo.ac.jp)
 〒526-0829 滋賀県長浜市田村町335
 TEL 0749-63-5815 FAX 0749-65-1921

編 集 後 記

◆会報「第61号」をお届けすることができました。今号は協議会創立30周年記念式典を中心に掲載いたしました。功労者代表記念講演の中で、協議会と共に歩まれた安部先生の「大学とともに図書館が存在すること、大学の教育を充実させることに不可欠な存在として機能することが存在意義である」との内容に、襟を正す思いでした。短期大学図書館員として、自分に出来る事、また、しなくては行けない事を改めて考えてみたいと思います。折りしも、協議会創立30周年という節目に会報業務を担当させていただき、とても光栄に思います。全国業務という事で不安な気持ちでのスタートとなりましたが、2年間多くの情報を発信してゆきたいと思いますので、どうぞよろしく願い申し上げます。また、何かお気づきの点等ございましたら、遠慮なくご意見をお寄せください。

(山田 library@s-bunkyo.ac.jp)

◆平成19年5月19日に平成19年度総会・30周年記念式典が開催されました。創立30周年を祝うと共に協議会のさらなる発展を願います。加盟館が減少している中で益々団結と行動が必要な時かと思えます。式典に参加させていただき、講演を聴講し何事も熱意をもって取り組むことが大切だと感じました。また、創立30周年の節目に「会報」を発行できたことを大変嬉しく思います。「会報」作成にあたり、事務局、諸担当の皆様、そして各地区会長館の方々にはご協力ありがとうございました。北海道地区より担当を引き継いで初めての業務となり、「会報」第61号をやっとお届けすることができました。これから2年間、協議会の動きや地区の活動等をお伝えできるよう頑張っていきたいと思えます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

(森宗 r-morimune@kun.ohs.ac.jp)